



国民春闘共闘

第 35 号

2018 年 4 月 2 日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館

☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

検数労連

現段階での定昇回答のみに不満を表明！ 交渉の促進と更なる上積みを要求！

3月29日（木）第5回検数労連18春闘交渉で、組合は日検協会に対しては有額回答の提示、全日検に対しては修正回答を提示するよう求めて交渉を行いました。



【日検協会】

有額回答の提示にあたり、前回の交渉では今期の事業損益、来期の収支見込、計画等を策定する機関会議があり、有額回答の提示をすることが出来なかった。

現在、策定の最終的な調整に入っている段階であるが、労組要求も考慮し、本日の交渉では定期昇給の回答を提示する。

回答を提示するにあたり、世代間賃金是正の必要性を感じていることから、今春闘でも世代間賃金是正

を行っていくが、全ての世代での底上げについては厳しい状況にある。

【全日検】

前回の交渉では定期昇給部分の回答を行ったが、明日の中央港湾団交や4月4日に港荷労使の団交が控えているなかでの修正回答提示は厳しい。また、現在2月の実績と3月の見通しが間もなく完了することや、各支部においては今後4～5年の見通しを策定させている最中であることから、諸要求も含め検討をしているので今暫く時間をいただきたい。

【組合主張】

各産業の春闘の状況を見ると、3月22日（水）に大手企業の回答が出揃い、大半の大手企業が昨年比アップの回答が提示されている。中小企業においても大手企業に追従するかたちで、平均5千円台の回答が提示されている。

現在、どの産業も人手不足で人員確保の観点から着実に動きを強めている。このような動きから見ると、両協会の春闘解決に向けた動きは遅いと言わざるを得ない。

いずれにせよ、本日の交渉で、日検協会より定期昇給の回答提示があったことから、両協会ともにスタートラインに立ったわけで、我々としては要求に沿った大幅な賃上げを求める。

日検協会の有額回答提示の際に『ベースアップの回答は厳しい』との説明がされたが、厳しい状況を従業員に押し付けることは認められない。人員不足の中で、人材確保の観点からも全世代に対し、

大幅なベースアップを求める。

全国港湾18春闘中央行動開催！

全国港湾は3月15日・16日の2日間で春闘中央行動を開催。検数労連関係からは中央、地域港湾などを合わせて約20名の参加がありました。

中央行動の初日には衆議院議員第一議員会館で春闘勝利に向けた意思統一集会を行いました。集会での糸谷委員長のあいさつでは、『労働集約型の港湾産業において、魅力のある賃金体系を確立しなければ、人材は確保できない。行動をもって意識改革させなければ、港湾運送事業に従事する労働者の未来はない』と強調しました。

また、『我々の賃金が上がらない最大の原因は料金の自由化にあり、料金を認可制に戻すべく運動を強化していく必要がある』と訴えました。続いて、これまでの18春闘の経過報告として玉田書記長が中央港湾団交の経過を報告。『公取問題などに関する労使双方の考えの相違を解消させ、統一回答をとりつけ、要求を前進させていくたたかいを進めていこう』と参加者に広く訴えかけました。

集会後、参加者は、港湾労働者が安心して働き続けられる環境の整備や、港湾使用者団体と連携し、労働組合との対策協議の場を設置することなどを求めて、国土交通省、厚生労働省、経済産業省に要請し、交渉を行いました。また、集会には日本共産党の宮本議員、山添議員、立憲民主党の逢坂議員、社民党の吉川議員が駆け付け、連帯と激励の挨拶をしてくれました。

2日目は、港湾を利用する大企業の本社が集まる東京駅丸の内から経団連前まで、シュプレヒコールをあげながらデモ行進を行い、不当に低い港湾利用料を適正料金に引き上げて、大幅賃金引き上げの実現や、港の合理化反対、労働法制改悪反対などを広く訴えて歩きました。



《18春闘 両協会の有額回答》

《日検協会》

賃金引き上げについて

平成30年度（平成30年4月1日～平成31年3月

31日）賃金引き上げに関し、平成30年3月1日以前に採用した者に対し、次のとおり回答する。

1. 本給（職員）

満55歳以下2,500円、満56歳以上2,000円を基準として定期昇給を行う。なお、年齢は平成30年4月1日現在の満年齢とする。

2. 実施期日

協定時に在籍する者に対し、平成30年4月1日より実施する。

《全日検》

1. 平成30年3月31日在籍者の平成30年4月1日以降の賃金を次ぎにより引き上げる。

(1) 職員

① 定期昇給 1,200円

**安倍9条改憲・労働法制改悪NO！
賃上げと安定雇用で地域活性化！**